

令和5年12月号
学校だより **糀谷**
大田区立糀谷小学校
ホームページ <https://www.ota-school.ed.jp/koujiya-es/>

ことば
「言葉」

ふくこうちょう よしぬま み わ
副校長 吉沼 美和

先月の学校公開週間(がっこうこうかいしゅうかん)でたくさんの方(かた)が来校してくださり、誠にありがとうございました(たいいっく けんこう)。体育・健康教育授業地区公開講座では、車いす陸上パラリンピアン(くるま りくじょう)の花岡伸和様(はなおかのぶかずさま)に来ていただき、車いす競技を体験したり、講話(こうわ)をしていただいたりしました。また、11月2日(木)に4年生の体験授業として、デフリンピアン(でふりんぴあん)の佐々木琢磨様(ささきたくまさま)、田井小百合様(たいいさゆりさま)、デンエクスター・エレイン様(でんえくすたー・えれいんさま)、スーゼン・ヤシン様(すーぜん・やしんさま)をお招きして、ろう者のオリンピックであるデフリンピックについて学びました。デフリンピックは、国際競技会であるため、世界各国のろう者の選手が国際手話でコミュニケーションをとって、親睦を深めることを目的としています。日本の手話と国際手話は、外国語と同じで表現が違います。お話を伺うのに、日本語から日本の手話、そして国際手話で言葉を理解するので、時間がかかります。思っていること、感じていることを瞬時に伝えることは、難しいと感じました。言葉を大事にして伝えないと、思ったことが伝わらなかつたり、勘違いしたりしてしまうかもしれません。

健常者は、言葉をすぐ口にできる環境にあります。何かを伝えるのに、時間が掛からない反面、言葉の意味の重要性や価値感が低く捉えられてしまうことがあります。

糀谷小学校の特別支援教室の廊下の掲示板に「あったかことば」と「チクチクことば」が掲示されています。「あったかことば」は「ありがとう」「やったね」「大丈夫だよ」で、言われると嬉しかったり、安心したり、励まされたりする言葉です。一方「チクチクことば」は、「うざい」「ダメ」「きらい」「つまらない」など、聞いて悲しくなったり、いやな気持ちになったりする言葉です。

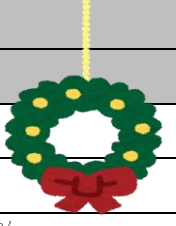
言葉を使って、すぐ人に伝えることができることは、とても幸せであることなのに、その言葉を叱咤に軽く口にして、人を不快にさせてしまつては、大事な言葉を無駄にしていると思つています。これはSNSでも同様です。

相手に時間をかけて伝える言葉は、とても大切な言葉です。「あったかことば」を伝えられるように、言葉を大切にしていきたいですね。

せいけいしどう がつもくひょう ほけんしどう がつもくひょう
★生活指導12月目標 ★保健指導12月目標
「健康な生活を送ろう」 「寒さに負けない身体をつくらう」

12月の行事予定

1	金	生命尊重週間開始 平日補習(3・5年) SC来校
2	土	校庭開放
3	日	
4	月	委員会活動
5	火	
6	水	人権集会 平日補習(4・6年)
7	木	安全指導 生命尊重週間終 SC来校
8	金	平日補習(3・5年) SC来校
9	土	土曜授業 糀谷まつり 土曜補習
10	日	校庭開放
11	月	午前授業 避難訓練 個人面談① 校内人権作品展開始
12	火	
13	水	午前授業 個人面談② 平日補習(4年・6年)
14	木	午前授業 個人面談③ SC来校
15	金	午前授業 個人面談④ 平日補習(3年・5年)
16	土	第12回小学生駅伝大会 校庭開放
17	日	校庭開放
18	月	午前授業 個人面談⑤ 校内人権作品展終
19	火	
20	水	平日補習(4年・6年)
21	木	SC来校
22	金	給食終 社会科見学(4年) 平日補習(3年・5年) SC来校
23	土	校庭開放
24	日	校庭開放
25	月	終業式
26	火	冬季休業日始
27	水	
28	木	
29	金	完全機械警備
30	土	完全機械警備
31	日	完全機械警備~1月3日まで



主な1月の予定

- ・9日(火) 始業式・10日(水) 給食始
- ・26~27日(金~土) 展覧会

＜生命尊重週間＞

じんけんたんとう
人権担当

12月1日（金）から12月7日（木）までは、生命尊重週間です。「生命尊重」について、学校では子どもたちに分かりやすい言葉で、「自分の命も人の命も大切にすること」、「体と共に、心も大切にすること」と伝えています。子どもたちの日々の生活では、互いを認め合えるきっかけがたくさんあります。しかし友達に対する言葉遣いや接し方など小さなことから気持ちがすれ違うこともあります。様々な機会をとらえて、皆がかげがえのない大切な存在であることを指導しているところです。

あわせて校内人権作品展を開催します。詳細は学年だよりをご確認ください

＜不登校・いじめについて＞

せいかつしどうぶ
生活指導部

いじめは早期発見・早期対応が重要です。可能な限り、認知から24時間以内に教職員が対応に入り始めることを、校内で共通認識しています。本校ホームページに基本方針を掲出していますので、ご確認くださいませますようお願いします。

また、学校に行きづらさを感じたり、実際に学校に行けなくなったりした場合は、本人及び保護者はとても不安となります。校内では、スクールカウンセラーや支援員と連携をとり、本人やご家庭の気持ちに寄り添うとともに、2階の自学室「ミライ」の活用も図りながら支援していくように努めてまいります。

＜小学生駅伝大会について＞

たいいくぶ
体育部

去年の駅伝では、力の差を感じて悔しい思いをしました。今年は、他の小学校に食らいついていき、去年のタイムを少しでも縮められるように頑張ります。

駅伝は、個人競技ではなく、団体競技です。チームのことを考えながら走らなければいけません。団体競技は、どんな時も助け合うことが大事だと思います。「チームワーク」が大切です。5年生・6年生が一致団結して一つの襷をつないでいきたいと思ひます。全力を出して頑張ります。応援よろしくお願ひします。

＜サポートルームはどんなところ＞

じゆんかいしどうきょういん
サポートルーム巡回指導教員

通常の学級に在籍して、行動面・学習面・人との関わり・心理面などで一部サポートを必要としている児童が通室しています。学級での生活や学習に自信をもって参加できるように、個々の特性に応じて巡回指導担当教員が、細かく丁寧に指導や支援をしていきます。

